

中央区支部活動

中央区支部 まちあるき現地研修会（淀屋橋周辺のフィールドワーク） 参加者 26 名
令和元年 11 月 26 日（火） 14：00～16：00

【活動の概要】

中央区まちのすぐれもんの方々と淀屋橋周辺を巡りながら、そこで展開された歴史的な物語などをご案内いただき理解を深めました。

【研修内容】

<当日のまちあるきコース>

大阪市役所－日本銀行大阪支店－郵便発祥の地－淀屋跡－林市蔵像－手形交換所跡－肥後加藤家井戸跡－帝国座跡－大阪倶楽部－敵塾－愛珠幼稚園－銅座跡－懷徳堂跡－オドナ

<主なみどころ>

- 大阪市役所は明治 32 年（1899 年）に建てられ、当時の庁舎は塔屋の高さが 5.6 m あり大阪市内で最高の高さを誇った。日本銀行大阪支店は現在大阪倶楽部のある場所で、2 年後に今の三井住友銀行の場所に移り、明治 36 年（1903 年）に現在の場所に移設。旧館は東京駅などを設計した辰野金吾の設計による。
- 淀屋は豊臣時代に北浜で材木商として創業、財を成し、金融業も行っていたが 5 代目の時に生活が町人にふさわしくないとの理由で幕府に全財産没収のうえ取り潰された。実際、川沿いには「淀屋の碑」が残っており、エピソードの説明を聞きながら見学を行った。
- 肥後井戸跡は、交差点にそびえる大同生命南館地下にある。豊臣秀吉から贈られた井戸の跡を見学。近代的なオフィスビルの地下に現存していることに感動を覚えた。
- 愛珠幼稚園は、明治 13 年（1880）創立、日本で 2 番目にできた幼稚園。園舎は明治 34 年（1901）に建てられた木造。都会の真中に風情のある幼稚園があり、園児の笑い声が聞こえ、温故知新な気持ちになった。
- 東京に出てこられない人の勉学意欲にこたえるために設立された、東京の慶応義塾大学の分校である大阪慶應義塾跡を見学。明治 6 年（1873）開設。但し、2 年足らずで閉校となった。

【感想】

オフィス街のイメージでしたが、たくさんの歴史的な物語があり、「へ〜。すごい。知らなかった」という反応が多く、携帯で写真をとりながら、皆さん聞き入っていました。たくさんの楽しい発見があったようです。